

コートとり当番担当クラブ

3月	4月分のコート	本町C
4月	5月分のコート	美住B
5月	6月分のコート	恩多B

発行責任者 柳 利夫  
 住所 東村山市萩山町 5-6-26-301  
 Tel. 0423-92-8808  
 編集責任者 川村英明

## 第11回定期総会報告

あいにくの雨で出足も鈍るなか、約30余名の参加で定刻にや遅れて開会。太田名誉会長、柳協議会会長の挨拶のあと、松井貞則氏(恩多ク)を議長に選び、議事に入る。議案の内容のつめの不十分さや提案順序のまずさなどが重なり、費した審議時間のわりには、10周年を記念する活動計画を内容的に十分深めることはできなかった。運営委員会の着実な活動の重要さを痛感させられた総会であった。以下に報告及び提案、可決された事柄の要旨をお伝えする。

**I. 昭和56年度活動報告**  
**技術部(武谷)** 個々の部員なりに努力したが、若干の裏で決めたことを実行しないまま曖昧になったものがあった。きちんとしたクラス分けができなかったこと、内容の充実をはかるうえでの不十分さ(土曜の技術部員の不足、リーグ戦形式の試合にとりくめなかったこと、外部講師によるレッスン1回のみ、ジュニアの練習内容やあり方の未検討、技術部員の研修会の不足、ボール出し機の活用不足、ボール使用の計画性の不足)など、反省点が指摘された。昨年の技術部会は3回成立したにとどまった。

**広報部(川村)** 少数の部員と儀間さんの援助と努力で、毎号2頁建てで毎月月初めに発行できた。しかし、①自己紹介(原稿が集まらない)やジュニアの紙面参加など、記事の量の減少を招いた。②投稿や「テニス随想」(太田名誉会長)の新趣向もあるが、全体としてマンネリ化の傾向あり。③印刷を電子コピーに変えたので広報部員は

大助かりした。④費用の面から世帯当たり1枚の配布とした。⑤コートでの配布を含めて、配布は各クラブ独自の方法によっているが、今後ともお願いしたい。

**収支報告(笹野井)** 別表の各項目ごとに決算内容の説明がなされ、早川監査より監査結果の報告をいただき、決算報告は承認された。

## II. 昭和57年度事業計画

**技術部** 決めたことを実行することを基本にして、  
 1. **定期練習** 会員数の割に少ないコート、少ない時間、それに加えて、会員でありながら指導に当たる指導者への負担の大きさを考えたとき、又、ここ1~2年の会員の入会・脱退の推移を見たとき、初心・初級者に対しては、6ヵ月間のスクール形式を基本にした運営が妥当のように思われる。尚、試合に慣れ、かつ強くなるために、中級者はもとより初級者も試合の時間を多くする。

(1) 日曜・祝日について

	1面	2面	3面	4面	5面
6.00 ~ 9.00 (夏場)					
7.30 ~ 9.00 (ク)	アット・自由練習		ジュニア・スクール		
8.00 ~ 9.00 (冬場)	同上		同上		
9.00 ~ 10.30 (夏冬)	初心者・スクール		初級者・スクール		
10.30 ~ 12.00 (ク)	自由練習		中級者・指導者練習		
12.00 ~ 16.00 (冬場)					試合を中心とした
12.00 ~ 17.00 (夏場)					自由練習

(2) 土曜日について  
 ① 初心者は、2面でスクール(時間は14.00~)  
 ② その他は、3面で試合を行なうことを原則とする。

2. **リーグ戦** 日曜・祝日のパターン練習も所註は試合に勝つためのものである以上、試合を出来るだけ多く行なうことが不可欠となる。クラブ員どうしの試合とはいえ、だらだらしたのではなく、幾分なりとも真剣な試合を心掛ける必要がある。そこで昨年計画だおれになったリーグ戦を実行に移す。要項は昨年度とほぼ同じとする。しかし、今年度改めて登録しなおす。

3. **外部指導員による講習会**  
 今年度も最低2回は行なう。そのうち1回は本井氏にお願いしたいと考えている。今迄3回指導を受けた経験と本井氏の立場を考慮して、対象者を指導員とそれを目ざす意欲的な中級者とする。(ウラへ)

東村山市民テニスクラブ協議会 (昭和56年度 収支予算・決算表) (昭和57年度 収支予算表)

	昭和56年度		昭和57年度	
	予算額	決算額	予算額	摘要
<b>収入の部</b>				
前期より繰越	565,996	565,996	936,329	本部会計現金残高 38,560 各クラブ 129,501 定期預金 500,000 普通 270,268
会費	3,700,000	2,671,300	3,100,000	
雑収入	150,000	80,493	100,000	
計	4,415,996	3,317,789	4,136,329	
<b>支出の部</b>				
コート代	1,245,000	768,400	1,200,000	
ボール代	660,000	595,100	480,000	
器具購入費	260,000	0	0	
器具購入準備金	500,000	0	0	
団体加盟費	60,000	60,000	60,000	東村山市硬庭連
会議費	100,000	102,272	150,000	各クラブ 20,000 等
保険料	234,000	239,300	250,000	
技術向上費	350,000	154,850	300,000	本井教室 90,000 図書
親睦費	200,000	120,580	250,000	夏合宿 50,000 忘年会 40,000
事務局費	156,996	125,998	196,329	相崎派遣 150,000
渉外費	50,000	36,000	0	
広報費	300,000	166,560	200,000	
10周年記念事業費	300,000	0	1,000,000	
予備費		12,400	50,000	渉外費を含む
計	4,415,996	2,381,460	4,136,329	
次期へ繰越	-	936,329	-	

(オモチよりつづく)

他の1回あるいはそれ以上回は初級者を対象とする  
4. 指導部研修会 2年間試みた経験と、今年度からの定期練習の方式を考慮して、月1回(第1日曜日の午後1面)指導方法について研修するのが適当であると思われる(実地練習、学習等)。

5. 指導者養成 これまでの経験と今後のことを考え、指導者の養成を意識的に行なう。その対象となる人は、指導技術やテニスの技術レベルの高いことが望ましいが、熱意・意欲のあることがそれ以上に重要であろう。

6. 指導者の配置

(1) 日曜日; 祝日

ジュニアクラス: 最低3人, 初心者クラス: 最低4人  
初級者クラス: 3人, 中級者クラス: 武谷、長井、吉永

但し中級者については、指導者まかせでなく自らが練習し合うことが必要であるので、上記3人は、中級者と共々練習を行なうことが重要である。その中で時により人により適切なアドバイスを行なえば、より一層効果が上がるものと思われる。

(2) 土曜日

初心者クラス: 最低2人

その他のクラスでは試合に入って指導を行なう。尚、土曜日は、まだ休みを取れる指導者の少ない現状を考慮して、出てこれる指導者がその任に当たる。

以上、最低の指導者を確保するために、少なくとも1月前には最低数をおさえるようにする必要がある。

7. 図書整備

いかなる分野でも勉強しすぎることはない。その一手段は書物であろう。しかし、この分野では確立した理論はなく、まして市民テニスのような集団における指導方法となると、自らが創りあげていく以外にないといえよう。その意味から、多くの本を読み論議し、その中から血となり肉となるものを吸収し消化することが求められる。今年度も予算の許す範囲で書籍を整える。

広報部

- 1. 手書きによる「ガット」も、原則として毎月2頁、第1週の土・日にコートで配布する。
- 2. 広報部の構成と「ガット」の作成について
  - ①各クラブ2名の部員(欠けたときは必ず補充)で広報部を構成する。
  - ②内容などのマンネリ化を克服し、できる限り全員で分担するために、広報部員は毎年、半数交替を原則とする。
  - ③編集方針に沿って、各号の作成を、各クラブ(2名)の持ちまわりでおこなう方式を確立する。
- 3. 原稿依頼の仕方を改める。
  - ①「私とテニス」は、掲載月を明示して依頼する。
  - ②自己紹介の記入用紙を「ガット」3月号と一緒に配る。乞御協力。
- 4. コートで気になったこと、その他、意見・問題提起、会員の消息など、掲載したい。投稿、メモなど積極的な協力を願う。

予算

1. 協議会会則第19条の規約の変更に関する事項として、別記の「会費改訂」が承認された。現行会費収入では通常活動の維持が不可能と判明したためであり、57年下期(6月~12月)より実施する。

改訂会費 (現行会費)

一般会員	月1,000円	(月700円)
家族会員	700円	(500円)
家族ジュニア会員	500円	(家族会員扱い)
単独ジュニア会員	1,000円	(一般会員扱い)
休部会員	6ヵ月1,000円	(6ヵ月500円)

見ないとソソるヨ

2. 10周年記念事業費の積算や計上の形式をめぐって議論が錯綜したが、企画委員会による内容の早急なつめ、会員の納得がえられるものにするのを付帯条件にして、予算案が承認された。

III. 昭和57年度協議会役員の改選

下記の通り承認された。

- 名誉会長 太田芳郎
- 相談役 阿辺川貞夫・浦川親俊
- 会長 柳利夫
- 技術部長 武谷直也, 同副部長 長井庸二
- 広報部長 川村英明, 同副部長 佐藤多喜男
- 財政部長 笹野井孝之, 同副部長 栗原千枝子
- 会計監査 横山久磨尾
- 事務局長 笹野井孝之, 事務局員 儀向進



以上で総会終了

◎ 春季市民庭球大会のお知らせ

今春も次の日程で予定されています。下記の表をよく読んで申し込んで下さい。

種目	募集			期日	コート	備考
	上限	すい選	ワイルド			
男D選抜	48	32	16	5/16	久米川	(1) すい選者は昨年秋の大会のベスト32(男), 16(女)を原則とする。 (2) ワイルドカードのみ市報にて公募、多数の場合は抽せん
女D選抜	24	16	8	5/16	久米川	(1) 市報にて公募、多数の場合は抽せん
男S(B)	48			5/23	コート	(1) 市報にて公募、多数の場合は抽せん
女S(B)	24			5/23	コート	(1) 市報にて公募、多数の場合は抽せん
男D(B)	48			5/30	コート	6/6, 6/13 は予備日
女D(B)	24			5/30	コート	6/6, 6/13 は予備日
壮D	16			5/16	大沢コート	

- 注1) 参加資格は、在住者・在勤者に限る。
- 2) 参加費 連盟加盟者なので D(1,000円), S(800円)
- 3) 選抜戦以外の抽せんは連盟加盟者を優先させる

申込方法

「市民テ」を通して申し込む場合は、4月4日(日), 11日(日)に定期練習会場にて受付します。受付にある所定のカードに必要事項を記入のうえ参加費を添えて係に提出して下さい。

市硬庭連主催 団体戦 があります

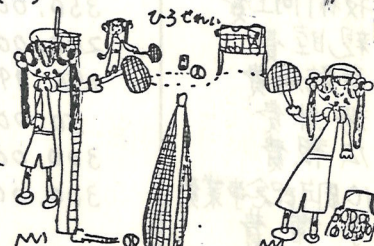
期日: 4月18日(日)男子, 25日(日)女子, 29日予備日  
チーム編成: 1クラブ 1チーム 5ダブルス

コート使用の変更(一部)

3月27(土)	8~13時	3・4コート	13~18時	3・4・5コート
28(日)	8~12時	1~5コート	午後はなし	
4月3(土)	8~13時	3・4コート	13~18時	3・4・5コート
4(日)	8~12時	1~5コート	午後はなし	

お知らせ・楽しさいっぱい夏期合宿

- 1. 日時 7月23日(金)~25日(日)
- 2. 場所 箱根後楽園  
宿泊 金時山荘, 伊藤山荘
- 3. 費用 未定
- 4. 人数 大人30人, 小人10~15人
- 5. 申込×切 (宿舎確保のため)  
いつたん 5月末日



予定を考慮しておいて下さい (東住ク)広瀬さんのお嬢さん